

折り紙ヒコーキ予選会の流れ

2024. 4

福岡県アンビシャス広場連絡協議会

① 体育館の確保

窓を閉め、空調を止めて測定しますので暑い時期は厳しく9・10・11月が良いと思います。
令和6年度の県大会は12月14日（土）の予定です。

② 募集

太宰府市などでは全小学校で配布し、申し込み受付も学校でまとめてもらっています。

③ 申込者の名簿作り

<予選会当日>

④ 受付（記録票を参加者に渡す）

記録票には前もって参加者名を印刷しておくとう運営しやすいが参加者本人に記入させる方法もあります。記録票は参加者本人に持たせ、測定後記録してもらい本部に提出させます。

⑤ 飛行距離用ヒコーキ 製作指導 ⇨ テスト飛行 ⇨ 調整 ⇨ 測定

7～10人程度を並ばせ一斉に投げさせます。距離の測定は「赤外線測定器」で測ります。（測定器がない場合はメジャーで測る又は県民会議にご相談ください。）

⑥ 2回投げ測定が終わったら記録票を本部に提出させます。

⑦ 本部は予選通過者の氏名と記録を「県大会参加資格証」（県民会議で作成）に記入します。

今年度から予選通過基準は1・2年生10m 3・4年生11m 5・6年生12m 以上

⑧ 飛行時間用ヒコーキ 製作指導 ⇨ テスト飛行 ⇨ 調整 ⇨ 測定

⑨ 飛行時間の測定は数か所で行う方が早く終わります。（ストップウォッチを使用）

⑩ 2回投げ、測定が終わったら記録票を本部に提出させます。

⑪ 本部は予選通過者の氏名と記録を「県大会参加資格証」に記入します。

予選通過は今まで同様4秒以上です

予選通過は飛行距離、飛行時間どちらか通過すれば県大会に出場できます。

⑫ 表彰式を行い通過者に県大会参加資格証（参加申込書）を交付します。

大会運営スタッフについて

予選会は、折り紙の指導、測定は福岡県アンビシャス広場連絡協議会、県民会議、折り紙ヒコーキ指導員が協力しますが地元で参加者数に見合ったスタッフの確保をお願いすることになります。